

第11回議会報告会 報告書



報告内容

(1) 議会審議

平成26年度一般会計、特別会計決算

平成27年度補正予算

(2) 委員会の活動状況

①子ども子育て支援に関する新たな取り組み

・・・総務文教常任委員会

②観光資源の開発

・・・産業建設常任委員会

③議会中継

・・・議会ICT推進特別委員会

(3) 意見交換

住吉会館	10月27日(火)	19時～21時
川尻会館	10月28日(水)	19時～21時
片岡会館	10月29日(木)	19時～21時
自彊館	10月30日(金)	19時～21時

吉田町議会

目 次

第11回議会報告会を終えて	1
1. アンケート集計結果	2
2. 意見交換	
・ 住吉会館	3
・ 川尻会館	8
・ 片岡会館	13
・ 北区自彊館	19

第11回議会報告会を終えて

第11回議会報告会には140人のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

今回は、委員会の調査案件に関係する団体の皆さまにもご出席いただき、大変貴重なご意見を伺うことができました。特に、保育園ならびに幼稚園の保護者または関係者の方々等、幅広い年代の皆さまが一同に会しての議会報告会となりましたことは、今後のまちづくりに必要な政策提案に有効に結びつくものと手ごたえを感じることができました。

さて、今回は4会場での開催となりましたことから参加人数も分散し、グループに分かれての意見交換は、前回のように発言者の声が聞き取り難いということもなくスムーズに進行することができました。しかしながら、報告内容をわかりやすく、内容を充実するよう望む意見や意見交換等の時間が足りなかったとの意見がありましたので、次回開催に向けて報告会のあり方を検討し、改善していきたいと思えます。

議会報告会でいただいたご意見やご要望は、常任委員会並びに全体で調査、協議を行い、報告書をもってご回答させていただく所存です。

選挙権が18歳に引き下げられたことを契機として、より多くの町民の皆さまが町政を身近に感じ、関心を高めるために、議会の見える化を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

吉田町議会議長 大塚邦子

1. アンケート集計結果

【全体の参加者状況】

(人)

参加人数	140
回答者数	130

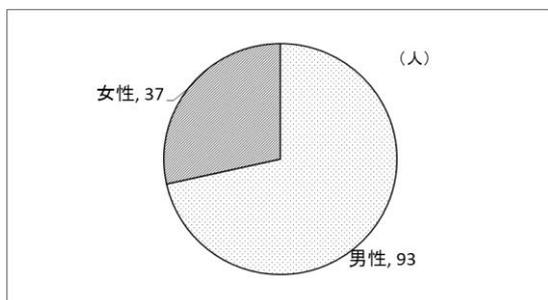
お住まい (人)

住吉	30	川尻	25	片岡	33	北区	41	町外	1
----	----	----	----	----	----	----	----	----	---

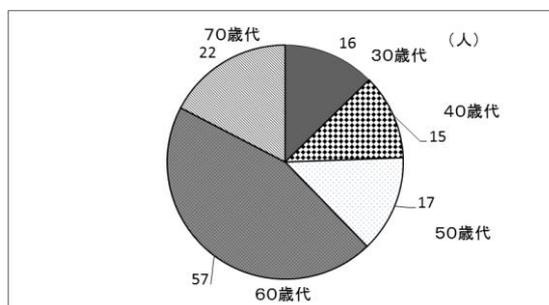
性別・年齢別 (人)

年齢	30代	40代	50代	60代	70代	80代	無回答	計
男	1	6	14	51	18	2	1	93
女	15	9	3	6	4	0	0	37
計	16	15	17	57	22	2	1	130

性別



年代



問1 議会報告会をどこで知りましたか (複数可) (人)

町回覧文書	町HP	知人友人	議員	その他
57	2	5	22	39

問2 何回目の参加ですか (人)

回数	1回	2回	3回	4回	5回以上
人数	62	30	18	7	13

問3 議会審議の報告と委員会活動について (人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答
15	98	6	11

問4 グループごとの意見交換はいかがでしたか (人)

大変よかった	よかった	改善の必要がある	無回答他
24	81	15	10

2. 会場別アンケート集計及び意見等

住吉会館



出席者 33人 アンケート回答者数 30人

お住まい (人)

住吉	川尻	片岡	北区	町外	合計
26	1	2	0	1	30

性別・年齢別 (人)

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	0	0	0	3	17	2	1	23
女	0	1	3	0	0	3	0	7
合計	0	1	3	3	17	5	1	30

問1 報告会をどこで知りましたか (人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
10	1	2	4	13

問2 何回目の参加ですか (人)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	10回	合計
人数	13	8	3	3	0	2	1	30

問3 議会審議の報告と委員会活動について (人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	合計
6	23	1	30

問4 意見交換はいかがでしたか (人)

大変よかった	よかった	改善の必要がある	合計
5	24	1	30

問5 今後どのような報告会を望みますか

- ・ICT化に特化して議論してほしい。
- ・多くの人の意見を聴いてほしいので時間が必要。
- ・テーマを決めず自由にしてほしい。
- ・テーマ提案：「地域医療を考えよう」（産科・脳外科）
- ・女性、子育て、教育、スポーツ振興等の話題を取り上げてほしい。

問6 その他、ご意見、ご要望

- ・町民の意見を取り上げるには、このような会をできるだけ多く開催を望む。
- ・土・日をお願いしたい。
- ・ICT化を望む。議会中継を早めに開始する。(3人)
- ・観光立地を目指すための目標値を出す。静岡空港の客を吉田町に呼び経済効果を図る。

答 町では平成31年度までに50万人の目標を掲げています。富士山静岡空港からの誘客はシーガーデンシティ構想に含まれています。また、当委員会において取り組んでいます。

【質疑・意見交換】

○総務文教常任委員会に関わること

問 就園奨励金が牧之原市では国の基準の9割出るが、吉田町は3割であるが、この差は何か。また残りはどのようにになっているのか。

答 この差は、国が設定している補助金の額に対する市町補助金額の設定割合による違いです。幼稚園就園奨励費については保護者が納付すべき保育料との経済負担も軽減するために補助金として交付しているものですが、補助金の額の設定についてはそれぞれの家庭の所得状況の違いもあり、市町ごとの事情によって異なっているのが実態です。

ただ、生活保護世帯、低所得世帯については近隣市町では保護者負担がないことに対し、当町では負担があります。加えて第3子では、牧之原市は無料にしています。こうした状況を踏まえて、国に幼稚園の保育料を無料にするという動向があるので、そうした制度を踏まえつつ今後検討を進めていきたいと考えていることを教育委員会に確認しました。

問 最近では、土日休みが増え、祝日は仕事をする会社が増えている。社会情勢に対応して、保育園は祝日も保育対応すべきと思うが。

答 子育て支援の大切さは認識しているので、祝日に保育ニーズがあるのか実態を把握して、保育園での祝日保育やファミリーサポートによる祝日保育サービスの提供などを今後検討していくことを聞いています。

問 すみれ保育園で緊急預かりを実施しているが、一か月も前から予約できる場合ばかりでないので、対応して頂きたい。

答 現在は随時の申し込みにも対応しています。緊急の事由による一時預かりにも対応するため口頭により申し込みを行い、事後に申込書を提出することができるとして、随時の申し込みにも柔軟に対応しています。

問 鉛筆教室など4教室も結構だが、できる子・できない子の差による園児のささいな行動が小学校でいじめに繋がる可能性がある。人は皆、いたわりあうというような道徳教育が必要ではないか。

答 保育園では、道徳教育の必要性についても認識し、日々の保育の中で園児同士のトラブルがあった場合に、その都度相手を思いやるように保育士が

教えています。今後も保育園では、差や違いを受け入れて互いに認め合うような道徳性の芽生えを培っていききたいとのことです。

問 保育園と私立保育園との差があると感じている。ピアノや英会話などの習得を行なっている幼稚園もあり、検討して頂きたい。

答 保育園の就学前教室では、小学校にスムーズにつなげるための効果的な教育について考えています。英会話については、今後小学校での英語の教科化が言われている。またコミュニケーション観点からも今後検討していききたいとのことです。

問 幼稚園へ3人の子どもが通っている、保育園へ入るのには親の勤務時間が少ないと断られた。

答 町では、平成27年度からは保護者が月に64時間以上労働していれば保育園に預けることが可能となっています。1日4時間のパートを4日勤務すればクリアできる条件になっていることから、勤務時間に関して設定した条件は通勤に要する時間を含めても十分であると判断しています。

問 保育園に入るのには条件が厳しいため幼稚園へ入れたが、幼稚園へ入るのも狭き門である。

答 保育園では平成27年度から保護者の勤務時間、月当り64時間以上に上げて、また就職活動中であっても預けることができるなど条件は緩和をしています。

町内の私立幼稚園2園のうち、住吉については12月現在3歳児の枠は埋まっているということですが、他の年齢についてはまだ余裕があり受け入れ可能であり、川尻については全年齢においてまだ余裕があり、受け入れが可能と聞いています。

問 認定子ども園が町内に無いため、町外に流出している。大事な幼児期を町内で育てるべきだ。

答 社会福祉課では、吉田の子どもが町外の幼稚園や認定こども園に通園していることは認識しています。町外の幼稚園や認定こども園がなぜ選ばれるか理由を分析して、町内で保育、教育できる環境を整える施策を検討していくことを確認しました。

問 幼児教育の重要性を理解してほしい。この時期は親の教育にも繋がっている。

答 保育園では小学校以降の生活、学習の基礎の育成につながるのに留意して、鉛筆教室、音楽教室、食育教室、運動教室など教育支援事業を展開し、その基礎を培うように配慮しています。また保護者にとっては子を育てることで初めて知ること、理解されることも多々あって、親は子とともに成長すると考えていることや幼児教育の重要性について理解していることを確認しました。

○産業建設常任委員会に関わること

- ・小山城については、「城の駅」というように考え方を改めてやらないとだめ。
- ・能満寺以外は観光資源には難しいと思う。朝市を発展させたらどうか。
- ・町の文化、歴史を観光につなげることは大事である。
- ・文化財について、説明する人の育成も必要。町内の子どもたちに昔話として伝承して行くことが観光資源になる。

答 委員会で現在取り組んでいる調査研究の参考に致します。

問 産業の町としての活性化を図るように。

答 町では、地場産業の育成や、企業誘致を行なっていますが、議会でも協議していきます。

○その他

問 避難タワーのメンテナンス、管理をどうするか。(床に錆のようなものがある)

答 床にあるのは錆ではなく、白色遮熱舗装しゃねつに付着した鉄分であることを確認しました。舗装は50年大丈夫であると聞いていますが、議会としても管理状況を注視していきます。

問 東名川尻幹線や榛南幹線など、新しい道が供用開始されている。しかしながら信号機の無い交差点において、出合い頭の事故が非常に多い。また、60キロ以上のスピードを出して走っている車が多く、歩行者の横断が非常に危ない。死亡事故が起きる前に横断歩道や信号機設置などの対策を望む。

答 榛南幹線開通時から議会でも交通量調査などを行い県知事や公安委員会に対し意見書を提出し、要望を行なってきました。幹線道路等で、信号機が設置された箇所もありますが、まだまだ危険な箇所も多く、議会で協議していきます。

川尻会館



出席者 26 人・アンケート回答者 27 人
 ※1 人の方が受付をされなかったと思われる。

お住まい (人)

住吉	川尻	片岡	北区	町外	合計
1	20	5	1	0	27

性別・年齢別 (人)

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	0	0	0	5	10	5	0	20
女	0	4	0	1	2	0	0	7
合計	0	4	0	6	12	5	0	27

問1 議会報告会をどこで知りましたか(複数可) (人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
13	0	1	7	5

問2 何回目の参加ですか (人)

回数	1回	2回	3回	4回	5回以上	合計
人数	12	5	6	1	3	27

問3 議会審議の報告と委員会活動について (人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答	合計
2	19	0	6	27

・委員会活動の目的、結果を整理してもらえるとわかりやすいのでは。

・観光と言うほど皆は知らないと思うし、若い人達は興味がない。それなら吉田公園に子どもの遊具を増やすなど、島田の室内で遊ぶ所があるがつくってみたらどうか。

答 吉田公園は、県営公園です。公園に遊具は必要と考えます。

・議会報告・決算報告の中身が少しわかりにくい。もう少し濃い中身にして欲しい。(2人)

問4 グループごとの意見交換はいかがでしたか。(人)

大変よかった	よかった	改善の必要がある	合計
9	15	1	25

・議員さんの意見に対しての適切な回答でよかった。(2人)

・町民の方も先のことまで考えていてすごいと思いました。

・シルバー人材の登録者をもっと有効利用して欲しい。

・子育て支援にも能力のある老人も多数いると思う。

・前回より良かった。

・子育てについて意見が言えたからよかったです。

問5 今後、どのような議会報告会を望みますか。

- ・現在の吉田町の問題点など。
- ・シーガーデンシティ構想について。
- ・今回のようで良い。
- ・もう少し若い人が出席できるような方法はないか。高校生～30・40代（2人）
- ・このような報告会を続けていって関心事が少なくなったと思ったら改善することにする。
- ・具体的に議会での話し合った内容を知りたい。

問6 その他、ご意見・ご要望

問 下水道工事を神戸はいつやるのか 完成はいつか。

答 平成28, 29年に計画の見直しを行う予定です。

- ・議会のインターネット配信を早期に実現してもらいたい。
- ・ICT推進はやめてほしい。

【質疑・意見交換】

問 町の税金の減収はなぜか。

答 個人町民税、固定資産税、たばこ税、都市計画税がそれぞれ減収になりました。主な要因は、景気回復の遅れや地価の下落によるものと考えます。

問 ・農地の耕作放棄地が増えている。農地の再利用をすすめてください。
・農道整備について、旧道に仮舗装を施した整備ではダメ。側溝を付けた道路への改良工事を早く行なってほしい。

答 自治会を通じて要望書を上げてください。

但し、町内には農道は神戸、北原地区に一部あるだけです。すべて町道認定してあります。改良工事は順次進めるよう求めています。

問 大幡地区国道150号、中古車センターの歩道整備を早く行なって、歩行者への安全配慮をお願いしたい。

答 県や警察へ再三お願いをしています。現状は、県による用地買収が難しく、白線から車両がはみ出ないよう指導しています。

問 決算の結果残高が出て、財政調整基金への積み立てを行うのなら、なぜ、住民から要望が多い信号機を設置しないのか。

答 信号機の設置は県の公安委員会が行っており、町の予算で設置すること

はできません。しかし議会として交通量調査を行い、また、4自治会の意見を伺い議会内で協議し、県知事と公安委員会へ牧之原警察署を通じ、早期の信号機設置要望の意見書を提出しました。今後も、安全安心の確保のため、様々な行動をしていきます。

問 マイナンバー制度のために、改修を行っているが、今後、移行に伴い町民カードの自動交付機は使えるか。

答 現在の自動交付機は町民カードしか使えません。

問 町の将来を考え、新幹線空港新駅は必要である。議会として取り組むべきである。

答 議会では、富士山静岡空港と地域開発をすすめる会に参加し、情報収集などを行っています。新駅についても議会で協議していきます。

○総務文教常任委員会に関わること

問 小中一貫教育に向けて進んでいるようだが、幼小中のところもある。幼稚園には目が向いていないように感じるが、同じ町内に住む子どもとして考えてほしい。

答 小中一貫教育については、現在総合教育会議や教育推進会議の中で議論しています。その結論として教育大綱を受けて準備を進めていきたいと考えていると伺っています。

問 町の教育方針に合わせて子どもを育てるように、カリキュラムを考えて行きたいが、幼稚園は町の教育方針の中に入っているのか。

答 幼稚園は就学前教育として位置づけをされているので、幼保小中連携の中で、町の教育委員会が指導助言できるように考えています。現在、総合教育会議の中で検討している町の教育大綱の中で位置づけをして、幼児教育の推進を図っていくことを確認しました。

・中央小学校区で子どもたちの通学路において不審者が出没している。防犯等の整備と見回りをお願いしたい。

答 学校では児童・保護者からの不審情報を受けて、全児童への指導、全戸保護者への周知、警察への相談をおこなって対応しています。警察では保護者の同意を得て安心メールで不審者情報を発信しています。

見回りについては、保護者・学校等からの不審情報を受けて、教育委員会で随時青色パトロールの実施をしています。警察にも、不審情報があると巡回コースとして設定をしていただいて見回りを行っています。

○産業建設常任委員会に関わること

- ・町内外の人が分かり易い観光マップが必要では。
- ・町内には、報告された以外にも観光資源はある。三カ所だけでなくもっと発掘したものを報告して頂きたい。
- ・1日の調査とアンケートの結果報告でなく、成果を報告して頂きたい。
- ・外国人観光客が増えている、外国語表示の看板やパンフレットが無い。
- ・観光については、町外の人に吉田町について意見を聞けば、わかることがある。
- ・大企業があるのだから、工場見学を観光とする事もできるのでは。

答 委員会で現在取り組んでいる調査研究の参考に致します。

問 内陸フロンティアによる企業誘致により、今後、外国人労働者が増えてくる。しかし、日本語が話せない、書けない方たちがほとんどである。町の対応は。

答 役場の町民課に通訳を配置したり、多国語のゴミカレンダーの配布など行なっています。国際交流協会のボランティアの方々が、日本語教室を毎週水曜日に開催し、日本語検定を目指し指導しています。

- ・小山城下の広場の活用は、グラウンドゴルフだけではもったいない。上の公園も含め整備して、親子で遊びくつろげる空間づくりを求める。

答 町は、駐車場整備を進めています。また、公園に関しては、シーガーデンシティ構想を含めて検討しています。

問 空き家の枯葉や道にはみ出した樹木について、町はどのような指導をしているのか。

答 過去に産業建設常任委員会で調査しました。苦情があると地主に連絡し、対応をお願いしていますが、連絡が取れない方もおり徹底できていません。

片岡会館



出席者 34人 アンケート回答者 31人

お住まい (人)

住吉	川尻	片岡	北区	町外	合計
3	2	24	2	0	31

性別・年齢別 (人)

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	合計
男	0	0	2	2	10	5	1	20
女	0	6	3	1	0	1	0	11
合計	0	6	5	3	10	6	1	31

問1 議会報告会をどこで知りましたか (複数可) (人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
12	1	0	3	15

問2 何回目の参加ですか (人)

回数	1回	2回	3回	4回	5回以上	合計
人数	16	7	4	2	2	31

問3 議会審議の報告と委員会活動について (人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	無回答	合計
4	23	2	2	31

- ・専門用語が多すぎて言葉が解らない、専門用語を知らない人がいるので理解しながら話して欲しい。
- ・意見交換会の質問に対して町に報告しますがが多い。結果を知りたい一番重要だと考える。
- ・詳しい資料(数値)の方が良い。
- ・委員会活動は、全体計画を知りたい。時間軸を明確にして進めてほしい。

問4 グループごとの意見交換はいかがでしたか (人)

大変よかった	よかった	改善の必要がある	無回答	合計
7	15	7	2	31

- ・出席できない場合も意見の場があると良い、HPなど、
- ・議会前に意見箱など設置するようにして欲しい。
- ・特定の人意見に対しての対応が目立った。
- ・意見交換の時間がない。時間配分は再考して欲しい。
- ・幼稚園の助成は県下で最低である。保育園だけでなく幼稚園教育にも目を向けて頂きたい。
- ・せっかく行ったグループ討議の意見を見える形にして欲しい。

問5 今後、どのような議会報告会を望みますか

- ・議会でどのような討議をなされたのかももう少し盛り込んでほしい。
- ・保育園で津波の心配をされるご家庭がとても多いです。保育園等に入園される園児が減少しているので防災についても考えていけたらと感じます。(2人)
- ・今の状況からシーガーデンとおしゃれな名前が出てもどんな風になるのか不安です。早めの情報をお願いします。(2人)
- ・平日19時~21時は大変です。子育て世代が参加しやすいほうが今後のためになると思います。
- ・予算なら予算に話しがある人だけのグループ、と子育ての話がある人のグループで集まった方が良い話が出来ると思います。

- ・20代、30代の親の意見を聞きたいので考慮して欲しい。

問6 その他、ご意見・ご要望

- ・議会活動があまり見えない。色々な方法で町民に広報してほしい。
- ・このアンケートは町議会の活動以外には使用しません。としてあるならば、住所、氏名、電話番号を書く必要があるのでしょうか。個人情報とかなり言われているのに住い性別など書いたのだから無記名でよいと思います。
- ・とてもためになりました。もっと若い人が参加しやすい報告会があれば意識も変わるのではないかと思います。
- ・自分の知識不足でした。これからは町議会について目を向けて行きたいです。
- ・子どもの医療費無料化は助かっています。

- ・小山城の公園、駐車場、多目的広場の今後の計画を示してほしい。道路拡張を含め。

答 町では駐車場整備を進めています。公園に関しては、シーガーデンシティ構想を含め検討していくことを確認してあります。

- ・町の管理する河川の草刈りですが毎年土木要望箇所として申請しないと刈りに来てくれないが申請しなくても町で計画して順次やっていただきたいです。(草は毎年生えるので)

答 町では委託管理事業として行っています。また、情報提供により行っています。

問 県で河川の危険度の調査をしたが湯日川、坂口谷川の状況はどうか。

答 県の重要度A(38河川)に入っていないため調査していません。ただし、パトロールにより点検しています。

問 核家族の一人暮らしの高齢者が増加するが特別養護老人ホームの誘致の検討はできないか。

答 平成28年4月に川尻高畑地区に地域密着型特別養護老人ホームが完成予定です。(平成27年11月現在)

- ・報告会に参加するにあたりもう少し詳細な資料等を頂ければ報告会に臨みやすいと思いました。
- ・2時間多いと思いましたが意見が沢山出て時間が足りなかった。

・知人とグループが離れてしまったため、言いたい事も言えなかった。質問や意見が同じ同士なら素直な意見が出たのでは。年齢層が違う人の意見もためになりますが発言しにくい状況でもありました。

・児童館前の新しい道、両側の田んぼとの高低差があるため危険。歩道に花壇があるが余計に歩道が狭くなり危険、街灯を付けてほしい。

答 緑のオアシス条例（第11条）に基づき、花壇を設置しています。担当課から交通安全の観点を入れ花壇のあり方を検討するとの回答がありました。

・スーパーマーケットばかり作っているが、ファミリー向けの外食店や、掛川の21世紀公園、島田の子ども館のような子どもたちの遊び場を増やして欲しい。

答 湯日川親水公園、中央児童館、県営吉田公園、小藤路公園、西の宮公園等子どもたちが遊べる場所がありますのでご利用ください。

・当局、議会共に更なる情報公開を望みます。（SNSなど活用）

・ホームページよりスマホへ情報を出した方が早く見られる。

問 ラーニングプランについて今後沢山の修正が必要だと思います。幼稚園保育園、小中学校についていろいろな支援をお願いします。

答 教育委員会では、年度ごとに年度計画を策定し、その年度の中で見えた事柄に対しても対応を行っている。見直しが必要な場合にはラーニングプラン実施委員会等で検討して次年度計画に反映していく。ラーニングプラン全体計画の修正については現在考えていないことを確認しました。

問 教育について、点数ばかりに左右されずに子ども達の理解を深め、押しつけ教育にならないことを望みます。

答 教育委員会では、学力の向上を推進することと併せて、生きる力を構成している3要素である、確かな学力と豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成を図る教育を進めていることを伺っています。

[質疑・意見交換]

○総務文教常任委員会に関すること

問 ラーニングプランとは何か。

答 静岡大学教授の指導で、補助教員に対し学力指導力の向上を支援し、正規教員との差をなくすようにしています。また、学力テストの回数を増やし、

弱点の克服を行うなど学力向上を図るための計画です。

問 全国学力・学習状況調査結果が公表され、吉田中学校が全国平均との差が大きいことなどが分かった。その影響で吉田中学校への進学が減らないか。

答 結果公表の主旨は、保護者や地域住民に対して、説明責任を果たすことです。またその成果と課題を共有することで、学校だけでなく家庭や地域での学力向上の取り組みを充実させることです。教育委員会では、吉田中学校への進学が減らないように、成果を出すよう働きかけていることを確認しました。

問 ラーニングプランで学力テストや放課後の指導が増えた。このことで家庭への負担も相当増えている。議会は現状を知っているか。

答 ラーニングプランの計画と成果そして課題の説明を受けていますが、児童生徒やご家庭に対し、実状を把握していません。議員間で協議し検討します。

問 税収を増やすには、地元業者を育てることも必要だと思う。地元業者が落札することで、町の中にお金回り、町全体で互いに潤うと思う。そんな仕組みがあるか。

答 建設工事において、吉田町では抽選型指名競争入札または制限付き一般競争入札により業者選定を行っています。

抽選型指名競争入札は、設計金額が130万円を超え5000万円未満の土木一式工事及び水道施設工事を対象とし、地元業者限定で執行しています。このため落札業者はすべて地元業者です。

制限付き一般競争入札の対象工事については、設計金額が130万円を超え、建築工事一式や塗装工事等抽選型指名競争入札の対象以外の業種を対象としています。参加要件は、必要な建設業許可を有していることや、入札参加停止中でないこと等の基本的な要件に加え、規模や難易度に応じて過去の同種工事の実績や、入札に参加する十分な数の業者を見込むことができる範囲で営業所の所在地等の要件を設定しています。

参加資格要件は各案件によって異なるが、特殊な工事を除いては地元業者が参加できるように設定していることを確認しました。

○産業建設常任委員会に関すること

- ・能満寺の観光の話があったが小山城の桜の時期に出店を出したりライトアップしたりお花見を楽しめる観光地を作ってみたらいかがでしょうか。

- ・観光資源の開発について県内外への PR が足りないのでは。場所の整理も必要ではないか。
- ・寺院などの観光資源とするならば、ボランティアによる案内など検討してください。
- ・年3回のお祭り（小山城、祭凧揚げ、花火大会）ではお粗末、継続的に出来る観光資源を発掘してほしい将来を見据えたプラン作りをお願いしたい。観光は1か所では人は集まりません。他市との関連も必要かと思います。

答 委員会で現在取り組んでいる調査研究の参考に致します。

問 過去の議会報告会で、道の駅構想を聞いたがどうなった。小山城公園の道の駅実現は無くなったのか。

答 道の駅構想は、シーガーデンシティ構想を踏まえて検討していくため現在保留となっています。

- ・町内各所で道路と歩道の境の縁石の周りに泥砂がたまって雑草が茂っていて排水も悪くなっています。定期的に取り除いて頂きたいです。

答 情報提供により行っています。

北区自彊館



参加者 46人 アンケート回答者 42人

お住まい (人)

住吉	川尻	片岡	北区	町外	合計
0	2	2	38	0	42

性別・年齢 (人)

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	0	1	5	4	15	6	1	32
女	0	4	2	1	3	0	0	10
合計	0	5	7	5	18	6	1	42

問1. 議会報告会をどこで知りましたか (人)

町回覧文書	町HP	知人・友人	議員	その他
22	0	2	8	6

問2. 何回目ですか (人)

回数	1回	2回	3回	4回	5回以上	合計
人数	21	10	5	1	5	42

問3. 議会審議の報告と委員会報告について (人)

よく理解できた	理解できた	理解できなかった	合計
3	33	3	39

- ・道路管理者（県・町）、警察・規制、地元自治会等のメンバーで道路交通診断が年1回ペースで行われていると思います。一度調べてみてください。

4. 意見交換会はいかがでしたか (人)

大変良かった	良かった	改善の必要あり	合計
3	27	6	36

- ・話の内容が分かる人が少数のため、もう少し身近な問題を提示し、一般的な会合になればよい。
- ・もう少し少人数でやればもっと意見が出ると思う。
- ・座長の進行がよかったので意見交換がスムーズにできました。
- ・意見交換と言うより地元の要望になっているようです。
- ・いろいろな意見が聞けてとてもよかった。(年代の違う方)

問5. 今後どのような議会報告会を望みますか

- ・保育園父母の意見等、若い人の報告会参加が良かった、もっと声掛けしたほうがよい。
- ・子どもの事、道路の事など関係ある人だけで集まって意見交換した方がもっと具体的、たくさん意見が出そうと思う。
- ・今度の議会の時には傍聴に行ってみたい。
- ・今回のようなグループごとに話し合いをするのはいい方法だと思います。
- ・町内会ごとの報告会を望む。
- ・榛原総合病院の運営及び財政状況について。

問6. その他、ご意見、ご要望

問 サンアールの不明金はどうなったのですか。

答 平成27年5月、組合は牧之原警察署に被害届を提出し、牧之原警察署はこれを受理して、現在も捜査中です。組合議会では平成27年度決算を認定すると同時に真相解明と再発防止策を求める付帯決議を行いました。

問 防災ラジオの配布は今後やらないのか。

答 防災課において、転入された方への配布のほか、壊れた場合の交換も行っています。

- ・いろいろな意見が聞けて良かったです。
- ・防災ラジオが聞けない。防災ラジオで議会中継をしたらどうか。
- ・高齢者社会になれば買い物難民が増えると思います。その対策をお願いします。

問 マイナンバー制度のメリット・デメリットを知りたい。思い込みでマイナンバー制度を解釈している人が多い。

答 メリットとしては、社会保障や税の給付と負担の公平化が図られる。真に手を差し伸べるべき者を見つけることが可能となる。ITの活用で添付書類が不要となる等国民の利便性が向上することなどがあります。

デメリットとしては、個人カード「偽造」「成りすまし」の可能性や「個人情報」の漏えい等個人情報の流出の危険性が危惧されています。

- ・マイナンバー制度の安全管理をと思います。

答 法律で規定する以外に、収集・保管・個人情報ファイル作成を禁止するほか、監視、罰則の強化。システム面の保護措置として一元管理でなく、分散管理にするなどを行っています。

問 国民健康保険事業特別会計で、一般会計からの繰り出しはどうか。

答 法が定める基準内の繰出金が約5千万円である。

問 牧之原市と吉田町の起債の比較はどうか。

答 平成25年度末地方債残高（市町の指標から抜粋） (百万円)

市名	島田市	焼津市	藤枝市	御前崎市	牧之原市
地方債残高	42,948	50,859	49,138	3,349	19,309
比率 (%)	196.7	183.2	177.3	31.8	156.5

町名	吉田町	川根本町
地方債残高	11,732	5,006
比率 (%)	184.3	113.2

地方債残高比率 = (平成25年度末地方債残高 ÷ 標準財政規模) × 100

問 榛原総合病院の運営状況が良くないと言われるがどうか。

答 医療法人沖繩徳州会と指定管理に関して、平成22年3月1日から平成32年3月31日間までの期間の協定書を調印し、指定管理者による公設民営の病院経営を行っている。運営状況は移行後良くなっています。

※参考資料参照

問 第4分団の詰め所への出入り口が、1箇所だがほかに入入り口はできないのか。

答 中央分離帯があり危険なため、安全面を考慮して1箇所になりました。

問 富士見幹線によって、南北に道路が分断され危険になるが。

答 議会で質問をしました。完成した後でも安全を訴え、危険な所は改善し、安全を保つ様にして行きます。

問 交通安全協議会は開かれていないのか。(交通診断)

答 静岡県が市町に調査希望を聞き、危険個所をピックアップして専門家などにより交通診断を毎年行っています。町も希望は出しますが採択されない状況です。

・新しい道への意見を言える窓口があるといい。

答 都市建設課で対応致します。また、身近な議員にご相談ください。

・年々夏に台風警報で学校が休校になるが、多くなっているため休校になった分の授業を長期休みを削ってでも登校させて授業を行ってほしい。

吉中のレベルが落ちるのも休校になるのが多いのも原因の一つだと思う。

土曜半日授業があってもいいと思う。(3時間目まで)

答 授業は年間で学習指導要領に定められた時数がある。この標準時数よりも多い時数を確保できるように授業日数をもともと設定しているので、本年度台風等で休校措置が4日間あったが、これによる授業等に支障はない。

【質疑・意見交換】

○総務文教常任委員会に関すること

問 吉田中学校の自転車通学の許可をほしい。吉田インター付近の子どもの親としてお願いしたい。

答 通学方法を徒歩としている理由は、吉田中学校においては国道150号、県道吉田島田線を中心に交通量が多く自転車通学では危険が大きいこと。また、現在最大で4キロメートルの距離ですが、この距離を毎日歩くことは健康の増進、体力の向上、生徒の正しい生活リズムを作るうえで極めて有効であること。友達と肩を並べて登校することにより友達関係を深めることができること。こうした理由により徒歩を進めています。

問 子どもたちの自転車の乗り方やマナーが悪い。自転車教室をお願いしたい。

答 自転車教育については各学校で自転車の正しい乗り方を指導しています。教育委員会では、マナーが悪い実例があったら各学校に連絡し指導していくことを確認しました。

○産業建設常任委員会に関すること

- ・本寿寺としては、パンフレットを作って、PRしていきたい。
- ・東名川尻幹線沿いに建てられた小山城の看板は、小さすぎて目立たない。その敷地へ林泉寺や能満寺の看板を立ててほしい。よく道を尋ねられる。
- ・防災公園の周辺商業地区内に、案内看板（道の駅のような）を設置してはどうか。
- ・運転中に見る看板より、車を降りたところに案内看板を設置したらどうか。
- ・集まる場所（朝市等）がほしい。
- ・日常生活の中での産業とからめた観光を考えたらどうか。

答 委員会で現在取り組んでいる調査研究の参考に致します。

問 観光資源の開発は、委員会として最終的に何をするのか。

答 報告書としてまとめる。(町に提言書として提出することも検討する。)

○ICT推進特別委員会

- 議会中継について、傍聴しての感想です。当局の表情は良く見えるが、議員は後ろ姿しか見えず表情が分からない。傍聴席で分かるよう内部にも映像を流してほしい。
- 議会中継の一つの方法として、防災ラジオを使って音声だけでも流したらどうか。お年寄りも、国会中継をラジオなどでよく聞いているので、町議会も聞くと思う。動画中継するまで、今あるものを有効に利用し活用してほしい。
- ICT推進よろしくお願ひします。タイムリーな情報発信を期待しています。

榛原総合病院の概況

医療法人沖縄徳洲会と指定管理に関して、平成22年3月1日から平成32年3月31日までの期間の協定書を調印し、指定管理者による公設民営の病院経営を行っている。

1. 指定管理後の患者数の推移（平成27年度は11月までの平均）

(外来患者には透析及び健診受診者数を含む)							単位：人
区分		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
入院患者	日平均	160	155	162	154	166	175
	(一般)	129	116	121	114	125	134
	(療養)	31	39	41	40	41	41
外来患者	月平均	8,816	9,452	10,187	9,793	9,022	9,134

2. 産婦人科患者数の推移

	H26年度は月平均		単位：人						
区分	H26年度	H27.4	H27.5	H27.6	H27.7	H27.8	H27.9	H27.10	H27.11
外来	726	691	588	392	316	264	269	290	223
分娩	26	20	30	16	0	0	0	0	0

3. 稼働病床の推移（単位：病床数）

病床利用状況		許可病床数	H22.4月	H22.7月	H23.4月	H24.4月	H25.4月	H26.4月	H26.11月
北館3階	北3病棟	50	—	—	—	—	—	—	—
	4階	北4病棟	50	—	—	—	—	—	—
南館3階	南3病棟	47	23	23	41	41	41	41	41
	4階	南4病棟	50	50	50	50	50	50	50
	5階	南5病棟	50	50	50	—	—	—	40
西館2階	西2病棟	8	—	—	—	—	—	—	—
	3階	西3病棟	50	—	—	—	—	—	—
	4階	西4病棟	50	50	50	50	50	50	50
	5階	西5病棟	53	—	—	—	—	—	—
東館4階	東4病棟	42	—	42	42	42	42	42	
合計		450	173	215	183	183	183	183	223

4. 榛原総合病院への救急搬送件数の月平均推移 (平成27年度は11月までの平均)

区分 (単位:人)	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
吉田・榛原消防署	83	94	95	94	99	91
相良消防署				50	47	44
御前崎消防署	50	54	61	4	5	7
その他	5	5	5	3	3	1
計	138	153	161	151	154	143

5. 榛原総合病院医師数の推移 (単位:人)

職 種	H21. 4. 1	H22. 4. 1	H23. 4. 1	H24. 4. 1	H25. 4. 1	H26. 4. 1	H27. 12. 1
総合内科 (家庭医療3名含)	1	5	2	0	1	3	5
心臓血管内科	2	2	2	2	1	1	
消化器内科	1	1					
循環器内科							1
心臓血管外科		1				1	3
小児科	3					1	2
外科	4	4	2	2	2	2	2
呼吸器外科	2	1	1				
整形外科	5	1	1	2	2	1	1
耳鼻咽喉科					1		
泌尿器科	2	2	2	2	2	2	1
産婦人科	3	3	2	2	1	1	1
麻酔科	3	1	1	1	1	1	1
病理・内視鏡	1	0	0	1	1	1	1
健診・ドック					2	1	1
精神神経科	3						1
呼吸器内科	2	1					
脳神経外科	1						
皮膚科	2						
形成外科	2						
眼科	1						
放射線科							
研修医	3	1					
歯科口腔外科	2	2	2	2	3	3	3
矯正歯科	1	1	1	1	1	1	2
研修医 (歯科)							
医師 計	44	26	16	15	18	19	25